

研修参加報告書

記入日：2022年8月20日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	情報通信工学科
研修期間	2022年8月1日～2022年8月12日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
海外での学習に興味があったが、コロナ渦ということもあり一度は参加を断念しかけた。 しかしオンラインでの実施があると知り、参加した。

研修参加の目的
大学入学前から英語学習への興味があり、日ごろから動画サイトやオンライン教材などのコンテンツを利用し、英語に触れることはあった。しかし、実際に英語を能動的に使うことは少なく、自分のスピーキング力やライティング力に不安を感じたため、自分の英語力を実際に試すことができる機会を求めて参加した。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）

オンラインでの実施ということもあり、電子書籍の教科書を使用し授業を行った。Zoomのブレイクアウトルームを使用し生徒のみで相談を行う、画面共有で画面に書き込みができるなど、オンライン特有の利点を生かした研修だった。また、英語 4 技能をバランスよく身に着けることのできる良い機会となった。

まず、リスニングについては、リスニング教材の他、教員からの指示などに関しても英語しか使うことがないため、自然と集中して聞くことができる環境だった。また、ニュースを英語で聞いて内容についてディスカッションをしたり、20分程度のスピーチを聞いてその内容についての問題に答えたりするなどのアクティビティも行った。

次に、スピーキングに関しては、私のクラスの生徒数が3人と少なかったこともあり会話や発表をする機会が多く、常に英語を話すことでスピーキング力を鍛えることができた。

また、1~2分程度の自分のスピーチを録音し教員からのフィードバックを受け取った。発音の癖や強調したい単語の抑揚など、よりよい英語を話すための練習ができた。

リーディングについては、教材がすべて英語で書かれていることもあり、自然に英語を読むことになる環境だった。また、研修中の2週間を通して10000単語程度の本を読み切った。その内容をまとめ、お互いに発表しあった。

最後に、ライティングについては、基本である文法について深く学習した。少し不安のあった完了形を理解し、自然な形で使うことができるようになった。また、ライティングの宿題もあり、**Persuasive Writing**(説得型ライティング)の練習を行った。自分の意見をわかりやすく伝える練習をすることができた。

研修を通して得たもの

お互いに理解できる言語が英語しかないという多少不安を感じる環境ではあったが、自らのスピーキング力を最大限生かし、向上することのできるように生徒や教員と積極的に話し、深いコミュニケーションを行うこともできた。会話に関する積極性を育む良い経験となった。

Persuasive Writing の練習をすることにより、研修前にくらべ、物事を論理的に考えわかりやすい文章を書くことで読み手を納得させ、自分の意見を理解してもらえるような文章を書く力が身についた。

今後の学習計画

私は国際化が進む現代社会で活躍することのできるような人材になりたい。そのためには使える言語を増やすことで自分の可能性も広げていくことが重要だと考える。今後も英語学習を続け、自発的に英語を使うことのできるイベントなどに参加し、自らの英語力を育んでいきたい。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

特になし

以上

研修参加報告書

記入日： 2022年 9月 7日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	情報通信工学科
研修期間	2022年8月1日 ～ 2022年8月12日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
将来はグローバルに働いてみたいと考えており、大学在学中に現地に赴き留学をしてみたいと考えていたが、コロナウイルスの影響で2年間断念してきた。大学卒業までにTOEICのスコアを600点にすることを目標としているため、今回の夏季英語短期留学で学ぶことでスコア向上につなげたいと考えたため。

研修参加の目的
オンラインではあるが英語のみ使用できる環境に身を置き、英語を母語として暮らしている先生方と英語でコミュニケーションを取ることで苦手意識をなくせるのではないかと考えたため。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
研修では、文法の説明や個人ワークとしてニューワード、スピーキング、ライティングに取り組んだ。その他にも、先生方や他の学生と趣味や出身地についてなどの雑談を英語で行った。

研修を通して得たもの
言語に関わらず、人とのコミュニケーションを積極的に行えるようになった。また、研修中の雑談で、オーストラリアや中国、モンゴルなどの文化や観光スポットを少し知ることができた。

今後の学習計画
TOEIC スコアを上げられるように、隙間時間に英語を勉強することを継続していきたい。また、定期的に海外の文化や観光スポットについて調べることでモチベーション維持につなげたい。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

特になし。

以上

研修参加報告書

記入日： 2022年 8月 17日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	電気電子工学科
研修期間	2022年 8月 1日 ～ 2022年 8月 12日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
元々、海外の方を含めて様々な人と交流することに興味がありました。そこで短期留学制度があることを知り、好奇心で参加を決断しました。

研修参加の目的
英語科目に苦手意識があるため、常に英語に触れ合う環境に身を置く事で克服することができないかと考え参加しました。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
毎回の講義の中で教科書を用いてスピーキングやライティング、リスニングなどの日本でもやっているような文法の練習問題を解いていました。問題の説明や解説、解答に至るまで英語を使うため常に英語の勉強になる時間でした。そのほかにも、単語を調べ定義などその単語についてまとめてくる課題や、自分のことについて英文で書くなどの自然と英語で物事を伝えようとする課題が出ました。また、課題や練習問題の回答を他の人と確認し合う作業がありました。その時も英語で他国の人と協力し知恵を絞り合うため仲良く交流するきっかけにもなっていました。

研修を通して得たもの
一番の収穫はリスニング能力の向上だと思います。常に英語を耳にする環境下での生活で、初めは聞き取る事に集中をしていなければ理解することも困難でした。ですが慣れ始めると自然と理解をする事も容易になり、自発的に発言をする余裕も出てきました。文法などを熟知してはいない自分でも相手の発言の意図を読み取るまでに成長できたのはこの研修での成果だと考えています。

今後の学習計画
今後の学習計画としては、会話の内容に厚みを持たせたいため語彙や文法を学習し直したいと考えています。また英会話のレッスンを受講し自然の流れで会話ができるように

なる練習がしたいと考えています。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

比較的にわかりやすい内容の課題や反復的にこなす事で英語能力が身につく課題等が多かったのが満足のできる内容でした。

以上

研修参加報告書

記入日：2022年8月16日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	システムデザイン工学部
学科・学系／専攻	情報システム工学科
研修期間	年2022月8日1～2022年8月12日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
将来的に海外で働いてみたいと考えているが、語学力が無く直接海外の人と関わり持ったことがなかったので、自分自身の海外への壁をなくす為に参加した。

研修参加の目的
海外の人と交流し、自分自身の海外への壁を無くすことで英会話の勉強に自信をつける。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
クイーンズランド工科大学で勤務されている先生やサウジアラビア、シンガポールなどの留学生の方と一緒に英会話をしたり、クイーンズランド工科大学で用意されていたテキストで学習をおこなった。 また、毎日単語や作文、スピーキングの課題による学習もおこなった。

研修を通して得たもの
今回の研修を通して、私が特に得ることができたと思うことは、海外の方と話す際の気持ちの変化である。海外研修に参加するまでは英語を話すことに大きな壁があるように感じ、積極的に英会話を行うことができなかったが、海外研修に参加してからは、積極的に英会話の練習をしようと思えるようになった。

今後の学習計画
今後の学習計画として TOEIC や TOEFL の学習の他に、イングリッシュラウンジや海外短期研修に参加し英会話の練習もおこなっていこうと考えている。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）
特にありません

以上

研修参加報告書

記入日： 2022 年 8 月 12 日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部
学科・学系／専攻	先端機械工学科
研修期間	2022 年 8 月 1 日 ～ 2022 年 8 月 12 日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
英語のレベルアップのために。同時に西洋の授業を体験して、新しい友達を作る。

研修参加の目的
英語の日常的なコミュニケーション能力を鍛え、今後の旅行、学習に備える。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
過去形、現在完成形を学び、英語の作文、会話が鍛えられた。

研修を通して得たもの
多くの言葉の訂正を行った。（例えば：大洋州（Australia）「前」、(Oceania)「現在」） 作文の文法の使用、会話の文法の使用を鍛える。 外国人との会話は恥ずかしがらず、思い切って試してみましょう。

今後の学習計画
文法や語彙力でもっと勉強しなければならない。 豊富な語彙力と正確な文法運用があつてこそ、英語のコミュニケーションが上手になる。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）
毎日の授業時間が長いので、最後の 1 時間は元気が出ないかもしれない。

以上

研修参加報告書

記入日：2022年 8月 22日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	未来科学部
学科・学系／専攻	建築学科
研修期間	2022年8月1日～2022年8月12日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

※以下、行数は文章量に合わせて調整してください。

研修に参加したきっかけ
留学センターから聞いたことです。

研修参加の目的
英語力を高め、将来の留学に備えたいです。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
午前中は自習が一般的で、参加自由、先生がいていつでも質問することができます。 午後になると、初日のクラス分け試験の結果に基づいてクラス分けして授業を受け、授業は主に英語で交流し、口語で文法を書いて読むなどの集中訓練を行います。

研修を通して得たもの
口語の練習をたくさんしたので、発音と文法の問題が大きく向上しました。

今後の学習計画
今後も英会話の練習や勉強を続け、TOEFL試験に備えて頑張ります。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

午後の授業は密集していて、少し疲れを感じました。

以上